

令和5年度 年間指導計画

A科:動物科学科 B科:植物科学科 C科:食品科学科 D科:人間科学科 E科:環境科学科

教科	農業	科目	森林経営	単位数	2	学年・学科	2年・環境科学科
教科書	文部科学省著作教科書 森林経営		副教材				

学習目標	○森林経営における測定、計画と管理に必要な知識と技術を習得し、森林の機能と評価の意義を理解させるとともに、森林を持続的に経営する能力と態度を身につけます。
学習方法	○森林経営の現状や今日的な課題や森林の機能などについて関心を持たせる学習をします。 ○森林を総合的に利用することは、経営の安定化を図る上でも大切であり、地球環境問題の面からも生物多様性の確保と水や炭素などの物質循環システムを維持する持続可能な森林経営が重要であることを学習をします。

学習評価	評価の観点	評価の観点の趣旨	学期	重み付け	割合	
					調査	調査以外
学習評価	a 知識・技能	森林経営に関する基礎的・基本的な知識を身につけ、森林経営の意義や役割、今日的な課題を理解しているか。	前期中間	40 %	30	10
			前期末	40 %	30	10
			後期中間	40 %	30	10
			後期末	40 %	30	10
	b 思考・判断・表現	森林経営に関する諸問題の解決を目指して、自ら思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を活用して具体的な内容を判断し創意工夫ができるか。	前期中間	30 %	15	15
			前期末	30 %	15	15
			後期中間	30 %	15	15
			後期末	30 %	15	15
	c 主体的に学習に取り組む態度(意欲)	森林経営における測定、計画と管理について関心を持ち、基本的な知識・技能を学習や実習に意欲的に活用しようとしているか。	前期中間	30 %	15	15
			前期末	30 %	15	15
			後期中間	30 %	15	15
			後期末	30 %	15	15

学期	単元名 (題材)	学習内容 (小単元)	評価の観点			単元の評価規準	評価方法
			a	b	c		
前期中間	第1章 「森林経営」とプロジェクト学習	持続可能な社会の実現に向けた森林経営の役割について学びます。	○	○	○	a 森林経営に関するプロジェクト学習の意義や進め方について理解するとともに、関連する技術を身につけているか。 b 森林経営に関する課題を発見し、プロジェクト学習により科学的な根拠に基づいて創造的に解決することができるか。 c 森林経営について自ら学び、プロジェクト学習に必要な情報収集と分析に主体的かつ協働的に取り組む事ができるか。	・調査結果 ・授業ノート ・授業態度 ・小テスト ・レポート提出
		森林経営とプロジェクト学習について学びます。	○	○	○		
	第2章 世界と日本の森林・林業 第1節 世界の森林と林業	世界の森林帯について学びます。	○	○	○		
		世界の森林資源について学びます。	○	○	○		
		諸外国の森林と梨郷について学びます。	○	○	○		

前期末	第2章 世界と日本の森林・林業	日本の森林帯について学びます。	○	○	○	a 世界と日本の森林・林業について理解するとともに、関連する技術を身につけているか。 b 世界と日本の森林・林業に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決することができるか。 c 世界と日本の森林・林業について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むことができるか。	・ 考査結果 ・ 授業ノート ・ 授業態度 ・ 小テスト ・ レポート提出
	第2節 日本の森林と林業	日本の森林資源と林業について学びます。	○	○	○		
		木材の流通について学びます。	○	○	○		
後期中間	第5章 森林・林業の制度と政策	古代日本人と森林の関わりについて学びます。	○	○	○	a 森林・林業の制度と政策について理解することができる。 b 森林・林業の制度と政策に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決することができる。 c 森林・林業の制度と政策について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組む事ができる。	・ 考査結果 ・ 授業ノート ・ 授業態度 ・ 小テスト ・ レポート提出
	第1節 我が国の森林政策	森林・林業施策の成り立ちについて学びます。	○	○	○		
		森林と多面的機能及び林業における予定調和について学びます。	○	○	○		
		森林の所有構造について学びます。	○	○	○		
	第2節 制度と政策の体系	森林法と森林・林業基本法について学びます。	○	○	○		
		森林計画制度について学びます。	○	○	○		
		保安林制度について学びます。	○	○	○		
後期末	第5章 森林・林業の制度と政策	森林組合について学びます。	○	○	○	a 森林・林業の制度と政策について理解することができる。 b 森林・林業の制度と政策に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決することができる。 c 森林・林業の制度と政策について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組む事ができる。	・ 考査結果 ・ 授業ノート ・ 授業態度 ・ 小テスト ・ レポート提出
	第2節 制度と政策の体系	国等の各種補助事業について学びます。	○	○	○		
	第3節 近年の政策	政策主体と近年の政策動向について学びます。	○	○	○		
	第6章 山地と農山村の保全	治山の重要性について学びます。	○	○	○		
	第1節 山地の保全	山地の荒廃について学びます。	○	○	○		
	水の循環について学びます。	○	○	○			